

[nozaki\_07]

活動タイトル	シリーズ「地球温暖化」 第3回目 苫小牧の新エネの取組について
実施日	2015年8月22日
場所	(苫小牧市)
対象数	10人
内容	<p>従来の化石燃料に替わる、環境にやさしい次世代を担う新エネルギーについて、資源や温暖化防止との関連をとおして学習しました。</p> <p>代表的な太陽光、風力などのほか、注目を浴びているバイオマスや地熱などの各発電分野のほか、電気自動車、水素自動車についても解説。全道で保有台数が約1,000台といわれている電気自動車の分野では、急速にホテルやショッピングセンターなどにも充電設備が整備され始めている現状についても紹介。</p> <p>資源のない我が国は、新エネの普及によりエネルギー自給率を高めるだけでなく、温暖化防止になる新エネルギーの普及の可能性について理解を深めました。</p> <p>参考資料：おとなのエネルギー検定（北海道発行）</p>
実施写真等	